



# 笑顔いっぱい

中曽根小学校便り  
No. 8  
R6.7.19

7月22日は、二十四節気の「大暑」。一年中で、最も暑い時期に入るところです。

久しぶりに青空が戻り、梅雨明けが待たれます。先日、体育館のところで、セミの抜け殻を見付けました。セミの初鳴きも聞きました。そろそろ夏本番。今日は一学期の終業式。明日からは夏休みです。水分補給を忘れずに、元気に夏を乗り切ってほしいと思います。



## 防災シンポジウムに参加して

市制20周年記念行事として13日に開催された防災シンポジウムに参加しました。東日本大震災当時の陸前高田市長さんによる講演とその後のシンポジウムの中で、陸前高田市の市長さんがおっしゃられた「自助、共助、互助と言われるが、まずは、一人一人自分が助かること、つまり自助が大切。命があるからこそ、共助、互助ができる。」震災当事者である市長さんの言葉が、深く胸に刺さりました。



命を守るために何ができるのか、今できることは何なのか、今、しておかなければいけないことは何なのか。まずは、家族と再確認したいと思います。

## 年長さんとのプール交流

コロナ禍で長らく途絶えていた中曽根保育園の年長さんとのプール交流。久しぶりに復活しました。来年度、中曽根小学校に入学する子どもたちをはじめ、少しでも小学校のことを体験してもらい、安心して小学校に入学できるようにと交流をしています。

17日は、曇り空で日差しもなく、暑すぎず絶好の交流プールとなりました。1年生は、さすが、お兄さん、お姉さんです。年長さんに、やさしく接することができていました。



## 保護者と学校の新しい連絡ツール「tetoru」について

保護者との新しい連絡ツール「tetoru」について、見守りメールにて登録のお願いをしたところ、すでに170名の方が登録してくださいました。ありがとうございます。登録期限は、8月9日です。お子様がID等の記載された用紙を持ち帰っていますので、ご登録をお願いします。

なお、登録のお願いや登録方法に関するプリントは、中曽根小のHPの保護者専用ページにも掲載しておりますので、必要でしたらご確認ください。